

人 ピープル



関東高校体操大会で女子総合3位
石関 由香里さん(17) 東片貝町

世界を舞台に活躍するのが目標

先月、関根町のぐんまアリーナで開催された体操の関東高校大会・女子個人で総合三位入賞。優勝者から

もわずかな差だった。「種目別では跳馬が一位。段違い平行棒、平均台がそれぞれ三位でし

た。苦手の床運動も五位。四種目とも大きなミスがなかったから、良い成績を収められたんです。七月五日から東京で行われるNHK杯へ向けて、調整がうまく進んでいる手応えを感じました」

上位の二人は日本代表レベルの選手。もちろん、本人も代表入りを目指している。それには、跳馬以外三種目のレベルアップが不可欠だ。

「より難易度の高い技に挑戦し、成功させていかないと全国大会では勝てません。今は、佐波郡東村の体操クラブへ週六日通い、平日でも四時間の練習を積んでいます。こうして技を磨き、日本代表としてオリンピックや世界選手権で活躍することがわたしの目標です」

体操を始めたのは、小学校へ入っ

た。姉と一緒に体操クラブへ通うようになったことがきっかけだという。

「両親が本当は姉に体操をさせたいと考えていたらいいですね。わたしは連れていってもらっただけ。でも、じつとしていられないような性格の子どもだったから、すぐ体操に引き付けられました。体を動かすことがとても好きだし、自分の特性に合っているから、できる限り伸ばしていきたいと思っんです」

現在、市立前橋の二年生。体重を増やさないう食事には注意を払い、厳しい自己管理を行っている。なすべきことをしっかりと自分で見極めながら、着実に成果を出してきた。世界の舞台へ羽ばたく日を目指し、日本代表入りへ挑戦が続く。

学校つうしん 明るく元気に 音楽朝会

荒牧小学校

六月十九日、荒牧小の体育館で音楽朝会が行われました。音楽を通して、思いやりの心、マナーを大事にする心を育てるのが狙い。伝統のある行事で、子どもたちの生活の中に、音楽が溶け込んでいるようです。

五・六年生が歌いながら下級生を迎え、朝会がスタート。音楽委員が中心になって、司会、指揮、伴奏などすべてを児童が行います。指揮に



合わせて、今月の歌「おくりもの」を明るく元気に、手話を交えて斉唱。今回は、群馬大の教育実習生も加わり、一層楽しい集いになりました。

Pick up ぴっくあっぷ

古代の生活を体験学習

大室公園で六月二十三日、古代生活の体験学習が行われました。文化財に触れ、楽しく歴史を学ぶことが目的で、小中学生五十六人が参加。火おこし体験や古墳巡りのほか、「蘇」と呼ばれる古代のチーズケーキを作りました。牛乳が固まるまで根気よ



く煮詰めて作るケーキは、甘味料を使わないのにほのかな甘みが。参加者は出来上がった蘇を食べ、古代生活を満喫した様子でした。